

2018年10月16日

株式会社 山陰合同銀行

J-クレジットとつとりの森を守る優良企業認定式及び 日南町有林J-クレジット売買契約調印式の開催について

山陰合同銀行(頭取 石丸 文男)では、地域の環境保全に対する取り組みの一環として、ふるさとの森林整備に由来するJ-クレジットを活用したカーボン・オフセットの取り組み支援を行っています。

この取り組みを推進する中、2018年10月18日(木)に日南町(町長 増原 聡)とダイハツマリーナ有限会社大栄自動車(代表取締役 手嶋 覚、境港市)および株式会社ヒノコンサルタント(代表取締役 松本 義政、米子市)との間で、それぞれ「日南町有林J-クレジット売買契約」を締結され、同日、鳥取県平井知事同席のもとJ-クレジットとつとりの森を守る優良企業認定式及び売買契約調印式が行われることとなりましたのでお知らせします。

ダイハツマリーナ有限会社大栄自動車は、地域の皆様と共に社会に貢献出来る自動車販売会社として、地域の行事への参画や店舗周辺の清掃活動等にも積極的に取り組まれる中、今回、自動車の点検・修理過程などから排出される温室効果ガスの自主的な削減を目指し50t-CO₂のJ-クレジットを購入されます。

株式会社ヒノコンサルタントは、地域に密着した測量会社として、人と自然との共存を基本とする環境づくりを目指し、エコキャップ回収運動などに積極的に取り組まれる中、今回、社用車および自社の社屋で利用する電気、ガス、水道等の使用に伴い排出される温室効果ガス(二酸化炭素等)の自主的な削減を目指し、50t-CO₂のJ-クレジットを購入されます。

両社はともに、循環型社会の形成に向けた活動に社を挙げて取り組んでいけます。

当行では、SDGs(※)や環境に配慮した企業経営(ESG経営)や環境貢献企業に対する投資(ESG投資)などに国際的な関心が高まるなか、地球温暖化防止や森林整備の重要性等をお取引先の皆様と共有し、J-クレジットを活用したカーボン・オフセットの提案による取引先企業の付加価値向上を推進しています。引き続き、地域のお客様とともに持続可能な社会の実現を目指し、J-クレジットの販売支援を積極的に行ってまいります。

【J-クレジット売買仲介実績】(2018年10月18日現在)

日南町J-クレジット売買仲介実績			J-クレジット売買仲介実績 (含む他の自治体、民間事業者保有分)		
今回	2件	100t-CO ₂	合計	54件	2,455t-CO ₂
合計	23件	683t-CO ₂			

※SDGs(Sustainable Development Goals)：2015年9月の総会決議で国連加盟国が採択した、2030年までに達成を目指す17の持続可能な開発目標と、これを達成するための169のターゲットのこと。

【調印式概要】

日 時： 2018年10月18日（木） 16時20分～17時00分

場 所： 鳥取県知事公邸 第1応接室（鳥取県鳥取市東町1丁目133）

出席者： 優良企業認定者

（敬称略） <鳥取県> 知事 平井 伸治

J-クレジット販売者

<日南町> 町長 増原 聡

J-クレジット購入者（五十音順）

<ダイハツマリーナ有限会社大栄自動車> 代表取締役 手嶋 覚

<株式会社ヒノコンサルタント> 代表取締役 松本 義政

J-クレジット仲介者

<当 行> 常務執行役員米子営業本部長
尾原 司

内 容： J-クレジットとつとりの森を守る優良企業認定式
日南町有林J-クレジット売買契約調印式



以上